

情報の実習プラン

体育祭を成功させよう

目標と目的

- 情報A・総合実習
- 収集したデータから情報を読みとり、加工して、発信する。
- 20時間程度、配当

内容

■ 準備物

過去の体育祭のデータ

体育祭の目的や学校としての制約などの条件

学習環境

グループごとのコンピュータ

ミーティングスペース

プレゼンテーション環境



- 導入

体育祭の意味とは何か
今までの体育祭はどうだったか
(アンケートへ向ける)

- 展開

収集したデータからニーズを読みとる
集計処理・ブレーンストーミング

- まとめ

プレゼンテーション(できれば職会で?)

評価

■ 観点

1. アンケートに結果から、
いかにニーズが読みとれたか
2. 説得力のあるプレゼンができたか

■ 方法

ミーティングの内容をメモにして残す
毎時間自己チェックシートを書かせる
相互評価で採点させる

結論 この実習のここがウリ！

実際の学校生活にもとづくので生徒の興味を引き、主体的に取り組めるテーマである

現実と理想のギャップに気づき、社会と現実の厳しさにふれる

いろいろな学校のコンピュータ環境に対応できる